



世界に求められる理想的な企業へ。

SCALA GROUP

2024年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社スカラ 2023年11月14日

目次 CONTENTS

P 1 ▶ 2 1. 事業概要

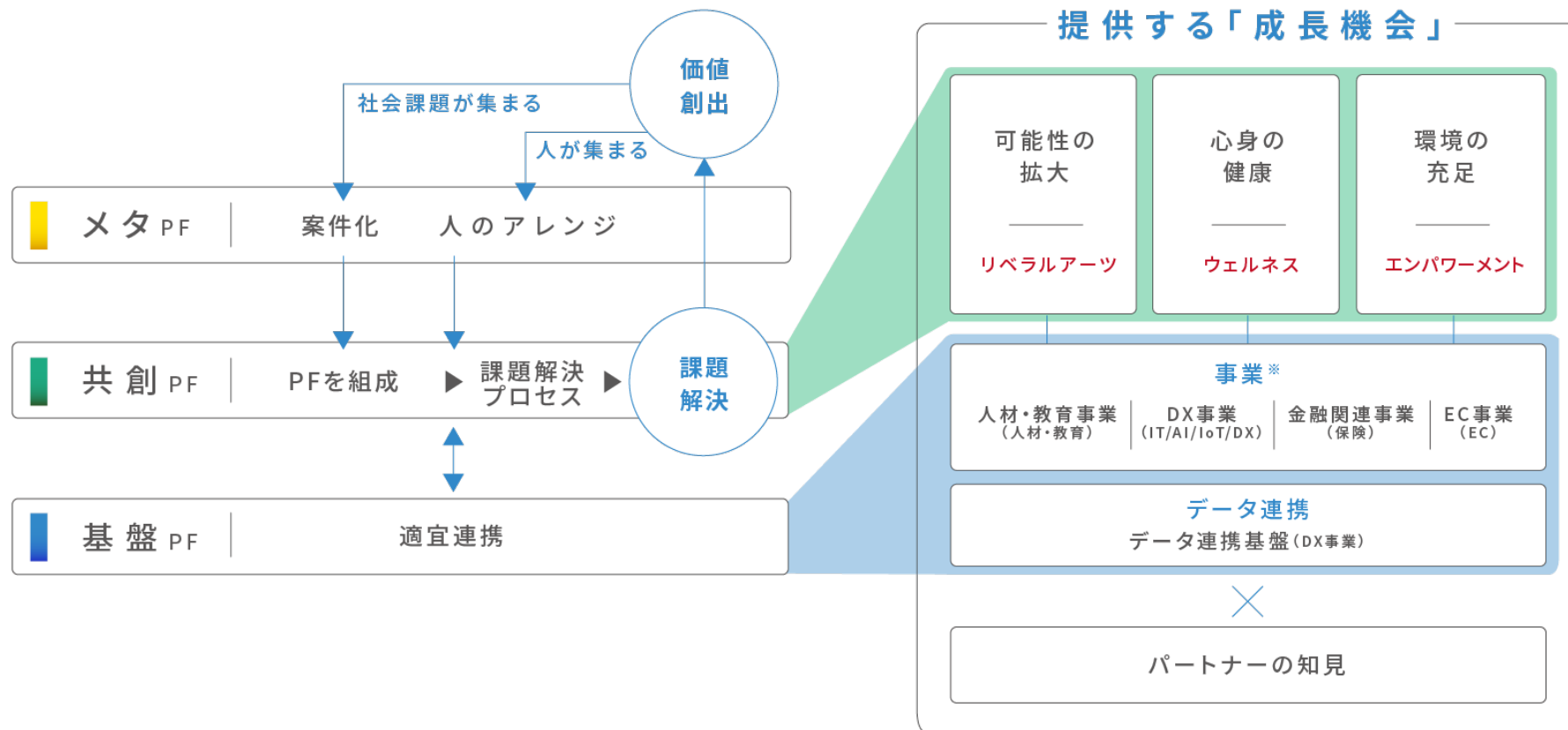
P 3 ▶ 4 2. トピックス（2023年7月以降）

P 5 ▶ 18 3. 業績概況

P 19 ▶ 21 4. 会社概要

独自価値：人の成長プラットフォーム

グループ全体が「人の成長プラットフォーム」となり、具体的案件につながる社会課題や人材が集まる循環を創る



※括弧内は旧称

詳細は、中期経営計画「2024-2026」をご参照ください

目次 CONTENTS

P 1 ▶ 2 1. 事業概要

P 3 ▶ 4 2. トピックス（2023年7月以降）

P 5 ▶ 18 3. 業績概況

P 19 ▶ 21 4. 会社概要

東京都の「多様な主体によるスタートアップ支援展開事業（TOKYO SUTEAM）」の協定事業者に選定

連結子会社の(株)ソーシャル・エックスが、「多様な主体によるスタートアップ支援展開事業（TOKYO SUTEAM）」の協定事業者に選定

財務リターンと社会的インパクトを両立するスタートアップ支援策
「官民共創型アクセラレーションプログラム」を開発

<本取り組みで活用する強み・アセット>

- 官民共創によるオープンイノベーションの仕組み（逆プロポ）
- 自治体との豊富なリレーション（逆プロポ・コンシェルジュ）
- 社会課題データベース（逆プロポ・Voice）
- 社会的インパクト（戦略リターン）に対する知見と経験/実績 等



詳細は[こちら](#)をご覧ください

目次 CONTENTS

- P 1 ▶ 2 1. 事業概要
- P 3 ▶ 4 2. トピックス（2023年7月以降）
- P 5 ▶ 18 3. 業績概況**
-
- P 19 ▶ 21 4. 会社概要

事業セグメントの変更

- 一部セグメントの統合と名称を変更
- インキュベーション事業から間接費を除くことで、事業の推移がわかりやすくなるように変更

変更前	変更後
IT/AI/IoT/DX事業	DX事業
カスタマーサポート事業	
人材・教育事業	人材・教育事業
EC事業	EC事業
保険事業	金融関連事業
投資・ インキュベーション事業	インキュベーション事業

※これまで「投資・インキュベーション事業」に含んでいた間接費は、「インキュベーション事業」の数値に含めず、決算短信等では「調整額」として表示します

3. 業績概況

セグメント別売上収益・営業利益（IFRS）

[単位：百万円]

	2023年6月期 第1四半期			2024年6月期 第1四半期			前年同期比	
	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益
連結	2,945	85	2.9%	2,796	▲ 102	-	▲ 148	▲ 188
DX事業	1,663	65	3.9%	1,424	▲ 93	-	▲ 239	▲ 158
人材・教育事業	431	111	25.9%	444	84	18.9%	+12	▲ 27
EC事業	485	65	13.5%	582	84	14.6%	+97	+19
金融関連事業	317	▲ 42	-	303	▲ 63	-	▲ 14	▲ 21
インキュベーション事業	45	▲ 57	-	41	▲ 75	-	▲ 4	▲ 17

3. 業績概況

セグメント別売上収益・全社費用配賦前営業利益（Non-GAAP）

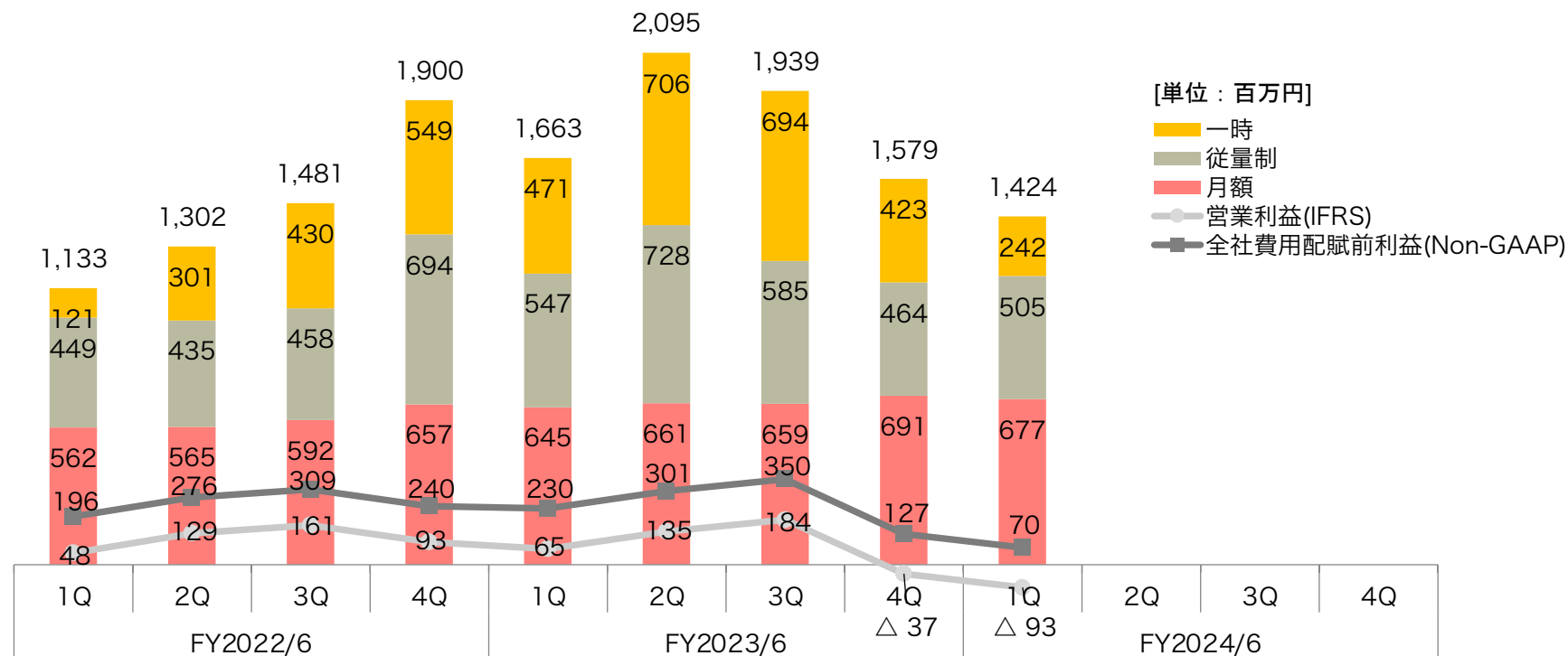
[単位：百万円]

	2023年6月期 第1四半期			2024年6月期 第1四半期			前年同期比	
	売上収益	全社費用配賦前 営業利益	営業利益率	売上収益	全社費用配賦前 営業利益	営業利益率	売上収益	営業利益
連結	2,945	143	4.8%	2,796	▲ 58	-	▲ 148	▲ 201
全社費用	-	▲ 206	-	-	▲ 204	-	-	-
DX事業	1,663	230	13.9%	1,424	70	5.0%	▲ 239	▲ 159
人材・教育事業	431	126	29.2%	444	98	22.2%	+12	▲ 27
EC事業	485	81	16.8%	582	100	17.3%	+97	+19
金融関連事業	317	▲ 33	-	303	▲ 54	-	▲ 14	▲ 21
インキュベーション事業	45	▲ 55	-	41	▲ 68	-	▲ 4	▲ 12

3. 業績概況

DX事業（売上・利益の推移）

- GoToトラベル事業の終了や全国旅行支援事業の縮小により売上減少
- 新規共創案件に係る外部委託費が増加
- IT人材派遣サービスは売上・利益ともに増加



※エッグは2022年6月期3Qから連結開始

※旧カスタマーサポート事業は従量制に組込

※2022年6月期の数値は、2023年6月期に発表した2022年6月期カスタマーサポート事業の数値より簡便的に算出

DX事業（概況と取り組み）

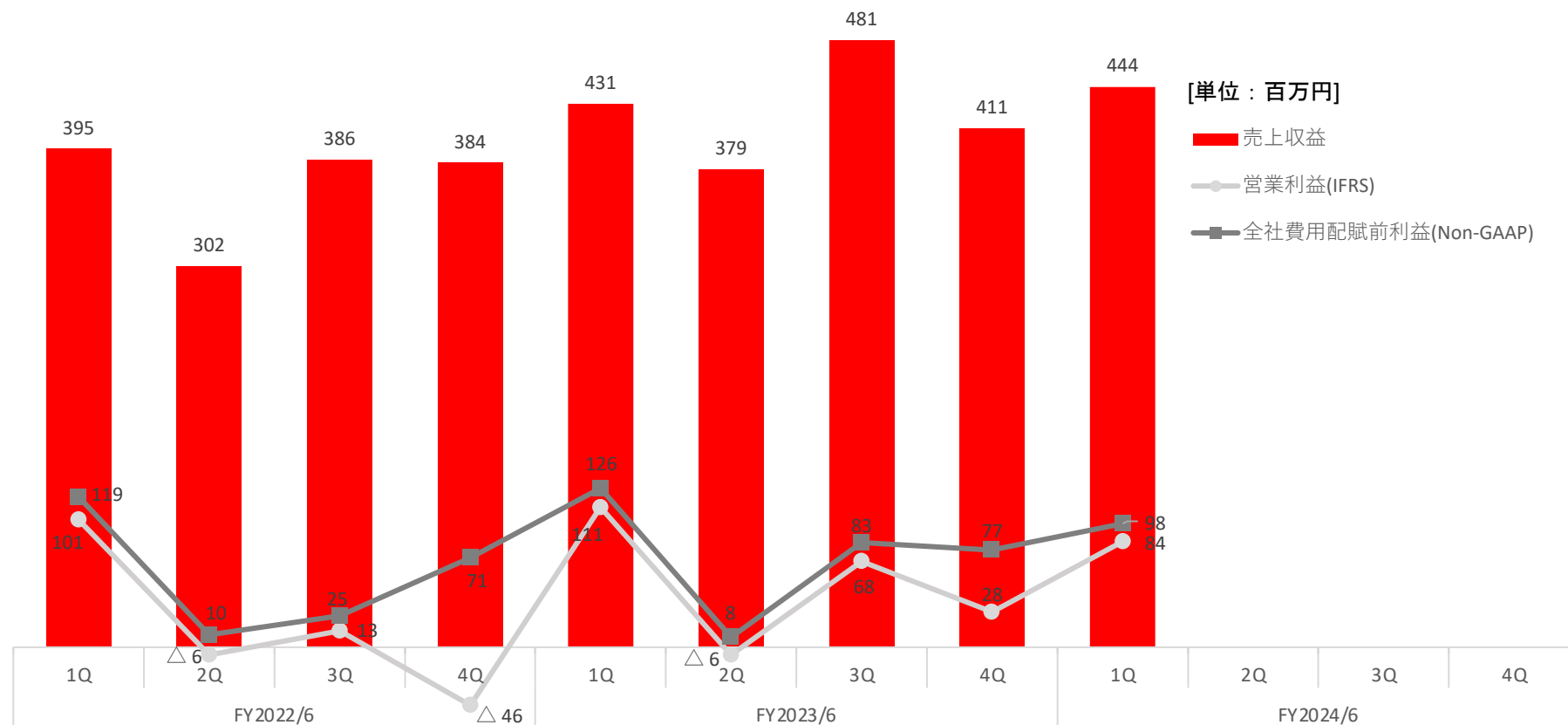
既存サービス導入が広がる中、新たな取り組みが進展中

- (株)エッグでは、フレイル対策事業として、鳥取県米子市向けに『フレイル度チェックアプリ』と『事業管理システム』をリリース。ふるさと納税事業では、2023年10月1日の制度改定を前にした駆け込み需要があり、主にBPO業務が売上に寄与
- (株)スカラコミュニケーションズでは、テレマティクスサービスとして、損害保険ジャパン(株)が自動車メーカーに提供する、コネクティッドカー向け安全運転支援システムの本格運用が開始され、月額売上の増加に寄与。また、(株)シノケングループと共創するオンライン不動産売買契約プラットフォームにおいては、追加開発が決定し、今後、SaaSとしての外部販売を予定
- (株)スカラサービスでは、沖縄コールセンターで7月より新規開始したECサイトのコールセンター案件も順調に稼働開始

3. 業績概況

人材・教育事業（売上・利益の推移）

- 売上収益は前年同期比プラス
- 既存事業の継続成長に向けた体制強化と新たな事業開発に係る体制強化を実施



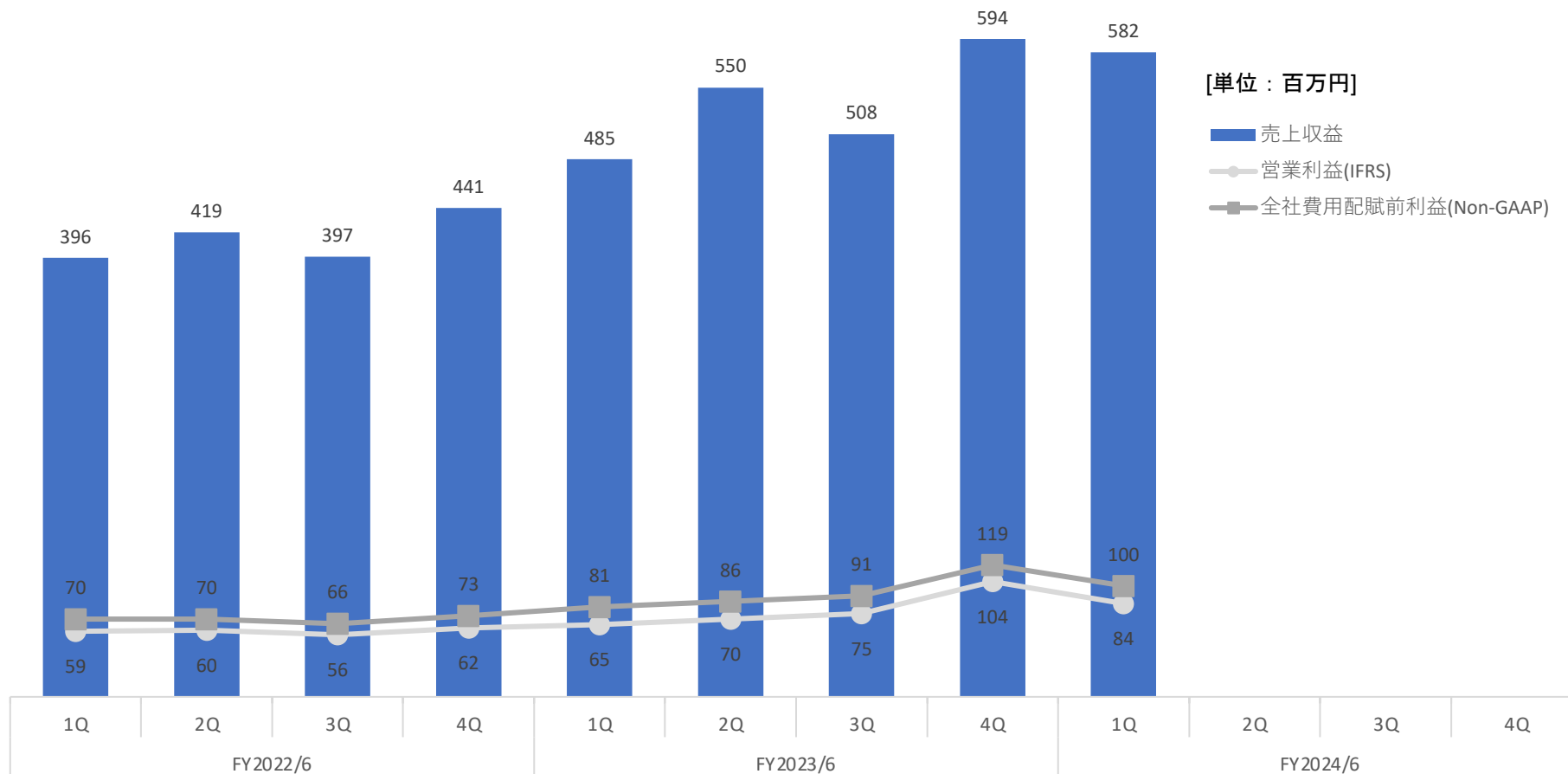
人材・教育事業（概況と取り組み）

- 人手不足の影響から継続的に企業の採用意欲が高い状況であり、企業における女性人材の登用や育成強化の取り組み等も受け、例年以上に採用支援サービス全般の引き合いが高まっている
- インターナショナル幼保園『Universal Kids バンコク』への入園が順調に増加
- バasketボールスクールの会員が増加傾向

3. 業績概況

EC事業（売上・利益の推移）

■ 売上収益・営業利益ともに前年同期比プラス



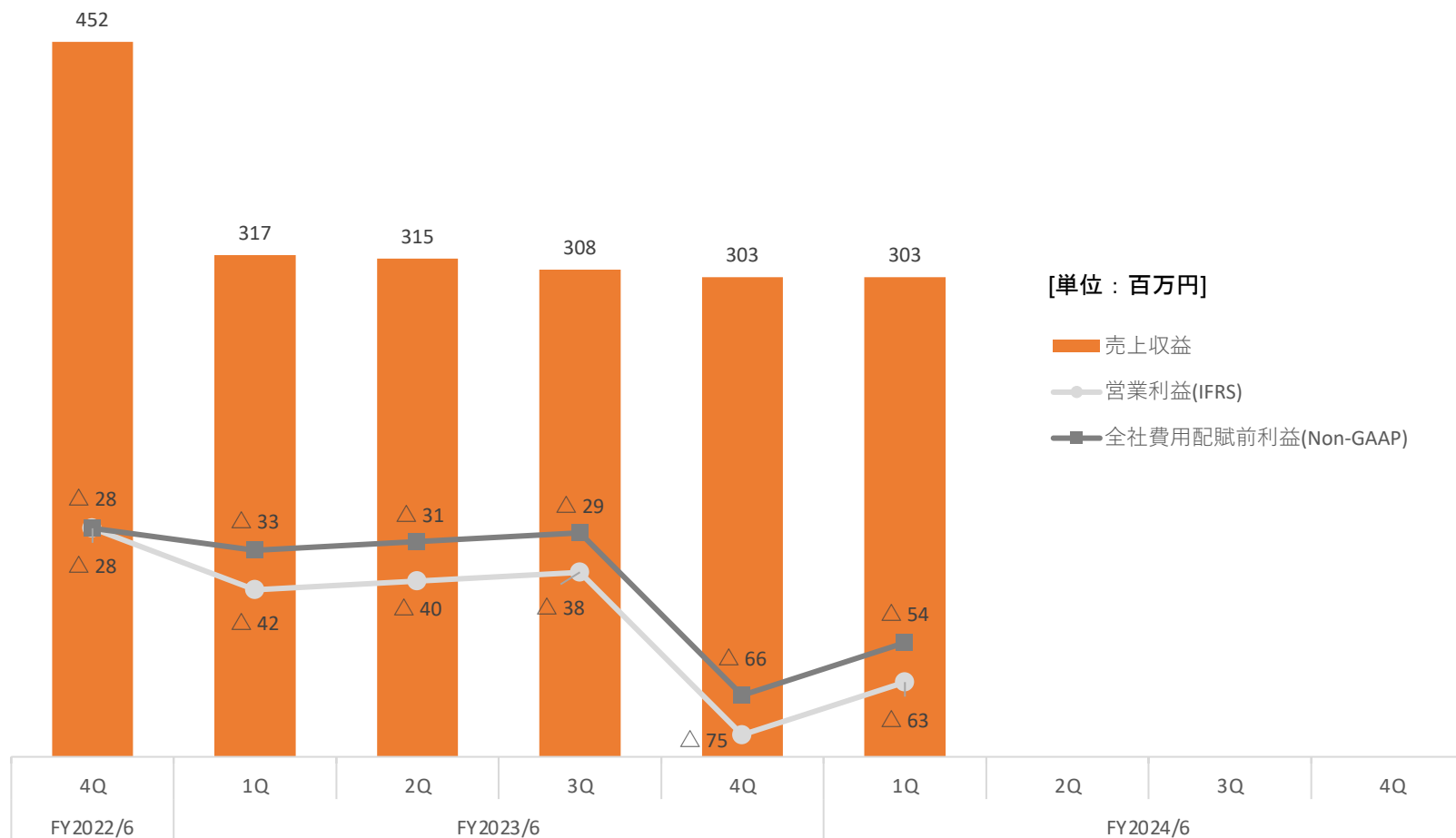
EC事業（概況と取り組み）

- 遊々亭会員数 前期末時点24.1万人 → 当期1Q末時点25.5万人
- 5月にリリースしたAndroidアプリは順調にユーザー数を伸ばす
- 9月にWebサイトのフルリニューアルを実施し、新サイトをオープン

3. 業績概況

金融関連事業（売上・利益の推移）

- 売上収益は同水準を維持
- 今後の新商品投入に向けた出再割合の変更に伴い、備金繰入額が一時的に増加



金融関連事業（概況と取り組み）

- 「1日あたりの補償額」および「1年あたりの請求回数」の制限を設けない等の手厚い補償内容を強みとして、ブランディングや認知度の確立、販売チャネルの拡大に取り組む
- 幅広いニーズに応え、大切なペットの更なる安心安全を担保できるように、価格面やその他条件により加入が難しかった方にも、最適なプランを選択できるような商品を開発中

3. 業績概況

インキュベーション事業 (売上・利益の推移)

- 新規事業の収益拡大は徐々に進展
- 自治体BPRに関する中規模案件において月ずれ発生



※2022年6月期から、ジェイ・フェニックス・リサーチを連結対象から除外し、スカラ間接部門を当セグメントから除外したことによる調整を適用

※2022年6月期の数値は、2023年6月期に発表した2022年6月期投資・インキュベーション事業の数値より簡便的に算出

インキュベーション事業（概況と取り組み）

- (株)ソーシャル・エックスは、9月に東京都が公募した「多様な主体によるスタートアップ支援展開事業（TOKYO SUTEAM）」の協定事業者に選定
- (株)ソーシャル・エックスの提供する「逆プロポ」では、東急(株)が「住民協働DX」で新しい地域共助の仕組みを検討する実証実験への協力自治体を募集し、さまざまな自治体からのエントリーを獲得。また、伊丹市・阪南市・飯南町と取り組む「脱炭素に向けた地域循環共生に関する協定」における取り組みの一歩として、自治体間のソーシャルクレジットの取引を実施し、伊丹市庁舎のカーボンニュートラルを実現
- 九州経済産業局と九州オープンイノベーションセンターが九州での官民共創事例創出を目指して主催する、自治体・企業向けセミナーに(株)ソーシャル・エックス代表の伊藤が登壇
- (株)スカラパートナーズでは、コロナウイルスの第5類移行をきっかけに、ワーケーション実践企業の増加や自治体主催のワーケーションモニターツアー事業受託件数増加等により収益化が進展

目次 CONTENTS

- P 1 ▶ 2 1. 事業概要
 - P 3 ▶ 4 2. トピックス（2023年7月以降）
 - P 5 ▶ 18 3. 業績概況
 - P 19 ▶ 21 4. 会社概要**
-

4. 会社概要

会社概要

会社名	株式会社スカラ（東証プライム 証券コード：4845）
所在地	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F
設立年月日	1991年12月11日
事業内容	DX事業、人材・教育事業、EC事業、金融関連事業、インキュベーション事業
従業員	637名（2023年9月末時点 連結）
平均年齢	35.1歳
資本金	1,789百万円
決算期	6月30日

4. 会社概要

事業概要

開示セグメント	グループ会社	事業内容
DX事業	・株式会社スカラコミュニケーションズ	SaaS/ASPサービス提供、オフショア開発
	・株式会社スカラサービス	SaaS/ASPサービス提供、コールセンターサービス
	・株式会社readytowork	SaaS/ASPサービスの開発、オフショア開発
	・株式会社Retool	クラウド活動管理ツールの企画・開発・販売
	・株式会社ソーシャルスタジオ	行政・自治体のDXやSDGs推進
	・株式会社エッグ	システム開発・システム保守・ネットワーク構築
	・株式会社レオコネクト	カスタマーサポート(コールセンター運営等)のコンサルティング
人材・教育事業	・株式会社アスリートプランニング	人材採用(新卒採用、中途採用)支援等
	・株式会社フォーハNZ	幼児教育、コミュニティ開発支援等
	・株式会社スポーツストーリーズ	運動教育、スポーツ教室運営等
	・株式会社ブロンコス20	バスケットボールのクラブチームの運営
EC事業	・株式会社スカラブレイス	対戦型ゲームのトレーディングカード売買ECサイトの運営
金融関連事業	・日本ペット少額短期保険株式会社	少額短期保険業
インキュベーション事業	・株式会社スカラ	投資事業
	・株式会社スカラパートナーズ	イノベーション・インキュベーション・インベストメント
	・合同会社SCLキャピタル	投資ファンド運営
	・SCSV1号投資事業有限責任組合	投資ファンド
	・株式会社ソーシャル・エックス	官民共創プラットフォーム「逆プロポ」の企画運営



世界に求められる理想的な企業へ。

- 本資料には将来の予測に関する記述が含まれていますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき下さい。
- 本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません。
- 本資料は監査法人による会計監査を受けておりません。